



日高市議会議員

加藤しょうご

令和7年9月定例議会報告

物価高騰対策など盛り込んだ一般会計補正予算 約 5.6 億円が可決！

目玉施策

「子どもの食卓物価高騰対策事業（2,353 万 9 千円）」

～子育て世帯へ全国共通おこめ券を 5 枚支給！～



施策の概要

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯への支援事業を実施します！

支給内容

- 対象児童：約 7,200 名（見込み）
- 対象世帯：高校生年代以下の児童を養育する保護者等
- 支給物：全国共通おこめ券（1 枚 440 円分 × 5 枚）
- 発送時期：年末を予定

学校における AED の屋外設置、実現しました！

昨年 12 月議会で「学校における AED の屋外設置」について一般質問を行いました。

きっかけは、BLS（一次救命処置）教育研修会への参加です。研修では、学校での心停止の半数以上がグラウンドで発生していること、救命処置が 1 分遅れるごとに救命率が約 10%低下することを知り、AED の設置場所とアクセス体制の重要性を強く感じました。

想いが実を結び、今年度、市内すべての小・中学校および義務教育学校に「屋外型 AED 収納ボックス」が設置され、時間帯を問わず AED が使用可能となりました。さらに、AED 本体も屋外用が追加され、各校 2 台体制となり、児童・生徒の命を守る備えが一層強化されました。



体育館横に設置された「屋外型 AED 収納ボックス」
～高麗小中学校にて～

議会傍聴が健幸ポイント対象事業となりました！

本議会から、「議会傍聴」も健幸ポイントの対象事業に加わりました！

市民の皆さんがまちの動きに関心を持つきっかけが、健康づくりにもつながる。

そんな嬉しい仕組みが始まりました。ぜひ「健幸ポイント手帳」をご持参のうえ、議会傍聴にお越しください！

健幸ポイント事業って？

健幸（＝健康でいきいきと幸せに暮らすこと）につながる取組に参加するとポイントが付与され、300 ポイント達成で市内約 140 店舗で使える地域商品券をプレゼント！

ウォーキングや体操、イベント参加など、楽しみながらポイントが貯まる仕組みです！



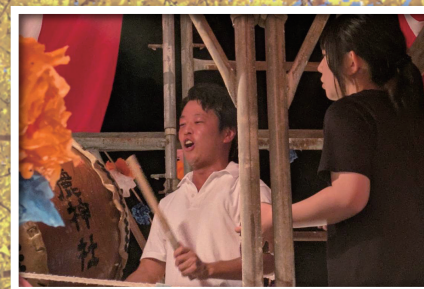
ビタミン活動レポート



7/26 下高岡盆踊り
今年も立派な櫓が立ち上がりました



7/31 駅頭ご挨拶
ビタミン通信 vol.9 をお配りしました



8/16 高麗神社 民謡踊り大会
今年は太鼓にチャレンジ



8/21 盆踊り練習会
みっちり 2 時間、盆踊りのお稽古



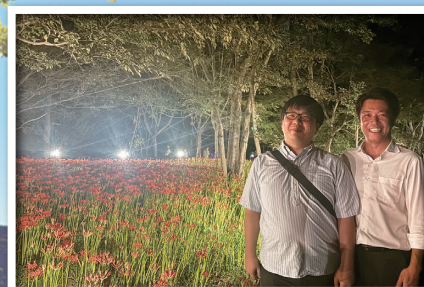
8/23 商工会青年部主催！夏まつり ～武蔵高萩駅あさひ口～
今年の夏を締めくくる夏まつり！ 特訓した盆踊り一生懸命がんばりました！



8/31 さんま焼き師免許取得！
岩手県大船渡市初さんま祭に行ってきました



9/26 東京 2025 デフリンピック PR カー
市役所前にてお出迎えをしました



9/27 巾着田曼珠沙華公園ライトアップ
電気自動車(EV)を活用した幻想的な光景

加藤将伍(かとうしょうご) プロフィール

■ 生年月日：平成3年8月16日生 ■ 自宅：日高市大字高岡 4 6 3

経歴………
 ◆日高市立高麗小・中学校卒業
 ◆県立坂戸高校卒業
 ◆法政大学 理工学部経営システム工学科卒業
 ◆平成26年4月～令和4年3月 三井不動産リアルティ(株)に勤務
 ◆令和4年4月～ 地元日高市に戻り、藤和ホーム株式会社に勤務
 ◆令和5年4月～ 日高市議会議員

主な地域活動………
 日高市商工会青年部 常任委員
 飯能青年会議所 理事
 高麗神社氏子会 青壮年部
 日高市ゴルフ連盟 理事



政治活動届出団体

加藤しょうご後援会

<https://vitamin-kato.com>



LINE公式アカウント



ホームページ



Facebook



Instagram

〒350-1236 埼玉県日高市大字猿田37-4 ☎042-985-6135 FAX:042-985-0667 ✉hdk.vitamin@gmail.com

ボランティアの
おねがい

ビタミン通信は今後も定期的に発行していきます。地域やお知り合いにお配りいただける仲間を募集中です。ご興味のある方はぜひ、上記の加藤しょうご後援会までご連絡ください。よろしくお願いします。

市政に対する一般質問

右記の QR コードから
一般質問の様子を
ご覧いただけます！



「財政」×「福祉」×「地域づくり」の三位一体で“健幸”を目指す！

～財政的視点を踏まえ、健幸のまちへの行政の役割について質問！～

質問の背景

前回の 6 月議会では、経常収支比率の改善＝弾力性向上を目指した財政の健全化について一般質問を行いました。その中で「医療費抑制には健康施策が有効」との答弁があり、健康施策の充実（＝市民の皆様の健幸）が財政健全化に直結するという本質的な視点に深く共感しました。

日高市は“健幸のまち”を掲げ、市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、地域のひととひとのふれあいの中で、健幸を実感できるまちを目指しています。こうした理念は、福祉施策にとどまらず、地域の活力や財政の持続可能性にもつながる重要な取り組みです。

そこで…

今回は、医療費・介護給付費の実態を踏まえながら、施策の成果と今後の展望について、「財政」×「福祉」×「地域づくり」の三位一体で“健幸”を目指し質問！！

加藤しょうごは考えます！



- 健康寿命の延伸は、地域の活力を高めるとともに、医療費・介護給付費の抑制にもつながる、まちづくりにおいて重要な柱となります！
- 高齢期だけでなく、若年期からの生活習慣づくりが鍵。特に子育て世代の健康意識の向上は、次世代の健やかな育成にも直結します！そこで、スマートフォンアプリなどのデジタル技術を活用した健康支援の可能性を考えていくことも重要です！
- 今回の一般質問の総括として、“健幸のまち”の未来像と、それを実現するために行政が果たすべき役割について、考えを共有していきます！

【一般質問抜粋】

Q【医療費の現状と推移は？】

国民健康保険における一人当たり医療費は、令和 4 年度 403,828 円 → 令和 6 年度 433,256 円と上昇傾向。

平均より約 45,000 円高く、腎不全や心疾患などの疾患が多いことが要因と分析。

一方、後期高齢者医療では県平均より約 72,000 円低く、循環器・呼吸器系疾患が少ないことが背景と分析。

Q【介護給付費の現状と推移は？】

一人当たり介護給付費は約 234,000 円。県平均より約 40,000 円低く、元気な高齢者や軽度の要介護者が多いことが要因と推測。

Q【介護保険料の今後の見通しは？】

第 9 期介護保険事業計画では、標準月額が 4,700 円 → 5,300 円に上昇。高齢化と要介護認定者の増加により、今後も保険料の上昇傾向が続く見込み。

Q【介護予防事業の成果は？】

「くりくり元気体操」などの介護予防事業に延べ 3,700 人以上が参加。体力向上や交流の場として好評。介護認定率の抑制にも一定の効果があると推測され、今後も周知と参加促進を強化。

Q【若年層・子育て世代への予防施策とデジタル活用した健康支援の展望は？】

健康講座や栄養講座などに延べ 171 名が参加。健康ポイント事業も若年層に広がりつつあり、スマホアプリ「コバトン ALKOO マイレージ」の活用も推進中。今後は、新しい健康づくりの取り組みを促すアプリなど、デジタル技術を活用した健康支援についても研究していくほか、公式 LINE など SNS を通じた情報発信強化にも取り組む。

Q【健幸のまちの未来像と行政の役割は？】

市民の皆様が楽しみながら日々の健康づくりに取り組めるよう、健幸ポイント事業をはじめとした様々な取り組みを提供し、自主的な健康づくりを支援していく。こうした取り組みを継続することで、健康寿命の延伸を図り、結果として「医療費」や「介護給付費」の抑制につなげていきたい。



さんま焼き師が焼く！ 岩手県大船渡市直送のさんま

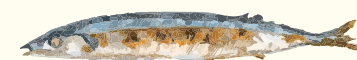
加藤しょうごが事業責任者として企画！

2025 11/1(土)
飯能まつり
で開催

三陸の海から日高・飯能へ ～ご縁がつないだ秋の味覚～

11 月 1 日(土)に開催される飯能まつりにて、公益社団法人飯能青年会議所(＝日高市・飯能市で活動する、20 歳から 40 歳の志ある青年による団体)では、岩手県大船渡市から直送された新鮮なさんま 1,000 匹を炭火焼きで提供いたします。

本企画は、食の提供にとどまらず、地域間交流と被災地支援の両面を兼ね備えた取り組みです。きっかけは、私の“さんま好き”が高じて大船渡市を訪れ、「さんま焼き師」の資格を取得したことに始まります。現地で味わったさんまの美味しさに感動し、「ぜひ地元の皆さんにも届けたい」とイベントの企画と仕入れ先を探していたところ、偶然現地で出会った一般社団法人大船渡青年会議所の理事長が、国内最大級のさんま漁船団を保有する鎌田水産株式会社の関係者だったのです。そのご厚意により、1,000 匹のさんまを無償でご提供いただけることとなり、企画が実現いたしました。



漁業のまち・大船渡市の恵み

岩手県大船渡市は三陸沿岸に位置し、漁業が盛んな地域として知られています。2024 年には約 5,650 トン、金額にして約 27.84 億円のさんまが水揚げされ、本州における水揚げ量のトップを誇ります。

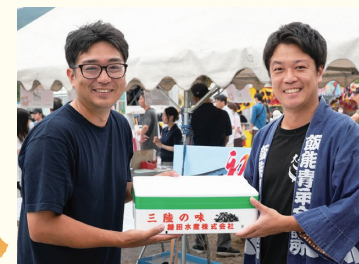
被災地支援を目的とした収益の寄附

令和 7 年 2 月、大船渡市では大規模な林野火災が発生し、住宅や森林に甚大な被害が及びました。公益社団法人飯能青年会議所では、今回のさんま販売による収益の一部を災害見舞金として寄附させていただく予定です。

この取り組みは、鎌田水産株式会社をはじめとする多くの皆様のご協力により実現したものであり、当日ご購入いただいた皆様の温かいお気持ちで、被災地への支えとなることを心より願っております。



世界唯一の資格取得！！「さんま焼き師認定試験」の様子
～岩手県大船渡市～



飯能まつりに、さんま 1,000 匹をご提供いたします！
ありがとうございます！！

